

鎌倉交響楽団第68回定期演奏会

'96鎌倉市民文化祭参加

96年11月3日(日) 2:00p.m.

鎌倉芸術館

鎌倉市民文化祭

主催 鎌倉市

企画・運営 鎌倉市民文化祭企画運営委員会

鎌倉交響楽団第68回定期演奏会

指揮／古谷誠一

F.v.スッペ 喜歌劇「詩人と農夫」序曲

L.v.ベートーヴェン 交響曲第8番 ヘ長調 作品93

I アレグロ・ヴィヴァーチェ・コン・ブリオ

II アレグレット・スケルツァンド

III テンポ・ディ・メヌエット

IV アレグロ・ヴィヴァーチェ

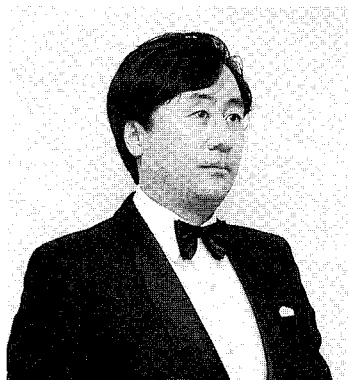
————— 〈休 憩〉 —————

M.ムソルグスキー／M.ラヴェル 組曲「展覧会の絵」

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1. プロムナード | 9. 卵の殻をつけたひなどりのバレエ |
| 2. こびと(グノムス) | 10. サミュエル=ゴールドデンベルグとシュミイレ |
| 3. プロムナード | 11. リモージュの市場 |
| 4. 古城 | 12. カタコンブ |
| 5. プロムナード | 13. 死せる言葉による死者への話しかけ |
| 6. チュイルリー | 14. にわたりの足の上に建つ小屋 |
| 7. ビドロ(牛車) | 15. キエフの大きな門 |
| 8. プロムナード | |

〔後 援〕 鎌倉市教育委員会

プロフィール



◀指揮／古谷誠一（常任指揮者）

東京大学文学部卒。在学中から指揮を三石精一氏に師事。卒業後、桐朋学園音大で指揮を秋山和慶、堤俊作各氏に、作曲、ピアノを故矢代秋雄、三善晃、末吉保雄の各氏に師事。モーツァルトの「魔笛」公演を指揮してデビュー、長門美保歌劇団での「チャルダッシュの女王」、日本オペレッタ協会での「マリッツァ伯爵夫人」等、日本で演奏されることの少なかったオペレッタの数々の他、入野義朗の「綾の鼓」など現代日本バレエ協会との公演、東宝ミュージカルの指揮など活動の場を広げる一方、ナゴヤシティ管弦楽団常任指揮者として活躍。名古屋芸術大学助教授としてオーケストラ、オペラの指導にもあたっている。

■今回の演奏会にあたり、小崎雅弘、戸澤哲夫、岡田有希、河端秀樹、山代雅之（順不同）の諸先生にもご指導いただきました。

本日の演奏曲目のご紹介

喜歌劇「詩人と農夫」序曲 F.v.スッペ (1819-95)

F.v.スッペは、現在のユーゴスラヴィアに生まれ、ウィーンで活躍した作曲家です。この作品が書かれたころ、音楽の都ウィーンの聴衆はフランス風のおしゃれな喜歌劇に魅了されていました。その先頭を切っていたのは、ドイツに生まれフランスで活躍した喜歌劇の作曲家ジャック・オッフエンバック (1819-1880) でした。オッフエンバックの作品は当時のウィーンの劇場の平凡で月並みなレパートリーに慣れ親しんだ聴衆の耳に、大きな刺激になりました。その刺激はウィーンの作曲家にも影響を与え、ウィーン風の喜歌劇を生み出すことになりました。そして当時若手の指揮者で作曲家であったスッペも、影響を受けた一人でした。そしてその後、フランス・オペレッタの王と称されたオッフエンバックに並んで活躍することになり、76歳の生涯を閉じるまでの間に、36の喜歌劇を作曲、190を超える劇付随音楽も作曲しました。その作品はウィーン風の優雅さと軽やかさ、イタリア的な流麗な旋律美を備えていることが特徴です。

「詩人と農夫」序曲は「軽騎兵」序曲と並んでスッペの最も広く知られた作品です。1846年8月24日にウィーンで初演された時、台本をK. エルマーが担当した3幕もののジングシュピールでした。現在では序曲のみとりあげて演奏されることがほとんどです。この序曲では全曲中の6つの部分が接続曲風にまとめられています。荘重な序奏に続いて、チェロの独奏がハーブの分散和音のもとに優しく伸びやかな主題を歌います。ここで曲想は一転してアレグロの情熱的な歌と力強い行進曲調になり、8分の3拍子のウィーンらしいワルツが挿入された後、コーダでは行進曲も再現されて華やかなクライマックスとともに終わります。

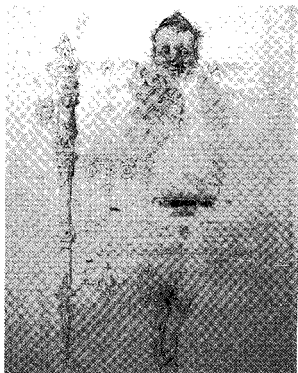
交響曲第8番 ヘ長調 作品93 L.v.ベートーヴェン (1770-1827)

ベートーヴェンが全部で9つの交響曲を書いたことは有名です。それらは、初期・中期・後期の三つに分けて考えられます。古典派の先人たちの影響が強い初期 (1782～1803)、自由主義あふれる時代の中でベートーヴェンが自由な芸術家としての自己を確立した時期である中期 (1803～15)、それから理想の人類愛を音楽的表現の中に求め、到達した後期 (1815～27) です。この第8番は後期にあたり、ハイドン、モーツァルトへと繋がる軽快さ、そして生き生きとしたロマンティズムにあふれるベートーヴェン像をみることができる作品です。

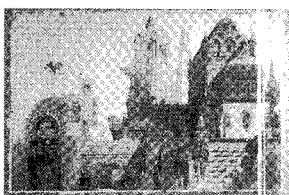
1812年7月5日からベートーヴェンは、療養のためにボヘミアの温泉地テュープリッツに滞在していました。そこでスケッチを書き始め、同年9月に弟ヨハンの結婚問題のために赴いたリンツで作曲、ウィーンに戻った年末に完成させたのが第8番です。そして完成から1年半後の1814年2月27日、ウィーンのレドゥーテンザールにおける演奏会でベートーヴェン自身の指揮で初演されました。

第1楽章：アレグロ・ヴィヴァーチェ・コン・ブリオ 第1主題はトゥッティから管楽器そして弦楽器へと受け継がれて行き、指示どおり、生き生きと快活に曲が始まります。次にヴァイオリンによって奏され木管楽器へと引き継がれる美しくも不安を残すような旋律が第2主題となっています。**第2楽章：アレグレット・スケルツァンド** 管楽器による軽快な和音のきざみが特徴的です。その上に例えばヴァイオリンが主題を奏で、それにチェロが応える、というように様々な対話を聴き取ることができます。**第3楽章：テンポ・ディ・メヌエット** 弦楽器によって力強く始まります。そしてその後朗らかな歌、中間部ではホルンと木管楽器によるのどかな対話が繰り広げられます。**第4楽章：アレグロ・ヴィヴァーチェ** 最初に表れる3連音符がこの楽章の至る所で登場し、全体を躍動感にあふれる楽章としています。

組曲 「展覧会の絵」 M. ムソルグスキー (1839-81) / M. ラヴェル (1875-1937)



2. こびと (グノムス)



4. 古城



7. ビドロ (牛車)

ロシアの作曲家ムソルグスキーによって1874年に書かれたピアノ組曲《展覧会の絵》が、色彩豊かな響きを醸し出すオーケストラに衣替えされたのは1922年、ロシア出身の名指揮者セルゲイ・クーセヴィツキーがフランスの作曲家ラヴェルに編曲を依頼した時のことでした(同年10月19日パリ・オペラ座で初演)。原曲の構成が非常に骨格的にしっかりしたものであること、それから特異な世界が巧みに表現されているからでしょう、その後多くの作曲家によって好んで編曲されることになりました。

ムソルグスキーは1874年の夏、ある展覧会へ足を運びました。それはムソルグスキーの親友だったヴィクトル・ハルトマンという建築士の死を悼んでペテルブルグの美術学校で催された回顧展でした。ムソルグスキーにとってハルトマンの死は、衝撃的な深い悲しみでした。しかし、友の残した作品に改めて感銘を受け、ムソルグスキーは一気にピアノ組曲《展覧会の絵》を創り出したのでした。曲は必ずしもハルトマンの作品に対して描写的に表現されているわけではありませんが、絵画からの印象にもとづく10曲と、展覧会で絵画を見て歩く趣の、間奏である“プロムナード”(冒頭、2:こびと、4:古城、7:ビドロの後に奏されます)によって構成されています。

1.プロムナード: 堂々とした力強い主題が提示されます。**2.こびと(グノムス):** 原題のグノムスとは、地底の神の宝を守る神のことです。ハルトマンは胡桃割りのデザインとしてその姿を描きました。塀の影からびよこっと顔を出したその絵と、ムソルグスキーの書いた音楽——低音で奏でられた後、オクターヴ跳躍の見られる——に、グノムスというのは少し不気味だけれど敏捷な動きのかわいらしい面もあることが伺われます。**3.プロムナード:** はじめのときより優しい表情で表れます。**4.古城:** ハルトマンの絵には、古いお城を描いたものはいくつかあります。ムソルグスキーの音楽は、古城の前で歌われた悲しみを含んだ歌と言えます。**5.プロムナード:** トランペットとトロンボーンが主役を受け持ちます。**6.チュイルリー:** 自筆譜には「チュイルリー、遊びの後の子供たちの喧嘩」と書かれています。甘えてしつこく

1997 ニューイヤーコンサート

♫チャイコフスキー「イタリア奇想曲」

♫レスピーギ 交響詩「ローマの松」他

?あなたも名指揮者: 1分間指揮者コーナーもお楽しみに!

○指揮 森口真司

○97年1月25日(土) 鎌倉芸術館(近日発売!)

第69回 定期演奏会

♫ベートーヴェン 交響曲第3番「英雄」他

○指揮 宮松重紀

○97年5月24日(土) 鎌倉芸術館

第70回 定期演奏会

♫フランク 交響曲ニ短調 他

○指揮 古谷誠一

○97年11月2日(日) 鎌倉芸術館

鎌倉の駅を通過して

道すがら

若宮大路の左角

『酒まん処』ここに有り

長年・新 沢夫 飯頭



松風堂本産

鎌倉市小町1-5-24

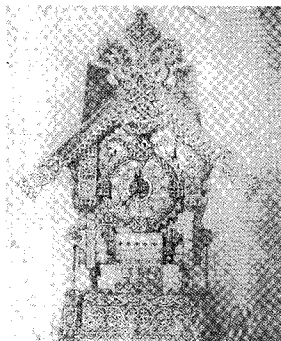
☎ 0467-22-0666



9. 卵の殻をつけたひなどりのバレエ



12. カタコンブ



14. にわとりの足の上に建つ小屋



15. キエフの大きな門

してくる性質の子供とすばっこい子供のやりとりのようです。7.ピドロ (牛車)：ピドロとは、ポーランド語で「牛車」「(家畜のように) 虐げられた人々」の意味です。この曲が持つ重苦しくもの悲しい旋律は牛車に例えられるような社会的背景が反映されているのかもしれませんが。9.卵の殻をつけたひなどりのバレエ：バレエ「トリルピ」のための衣装デザインがハルトマンの絵です。小鳥のさえずりが描写的なものとなっています。10.サミュエル＝ゴールデンベルグとシュミイレ (二人のユダヤ人, 太ったのとやせたの)：ハルトマンが描いた絵はユダヤ人を描いた2枚別々の絵です。それをムソルグスキーは対話形式にしました。威圧的なゴールデンベルグとひ弱なシュミイレが低音域と高音域で対比的に描かれています。11.リモージュの市場：ムソルグスキーは自筆譜に「女達が喧嘩をしている。はげしく激昂してつかみかからんばかりに」と書いています。せわしないおしゃべりの様子でしょうか、16分音符でこきざみにリズムがきざまれます。12.カタコンブ：カタコンブとは、古代ローマ時代にキリスト教信者が葬られた地下の墓地のことです。ハルトマンは積み重ねられた骸骨と、灯を手にしたハルトマン自身を描いています。強い響きとともに優しさのある旋律は、ハルトマンの死と言う現実とハルトマンへの友情を表しているのかもしれませんが。続いて演奏される「死せる言葉による死者への話しかけ」は、プロムナードの変奏です。14.にわとりの足の上に建つ小屋：一転して打撃音ともいえる鋭い響きで始まります。ハルトマンの作品は、スラヴの伝説に出てくる妖婆バーバ・ヤガーの小屋をモチーフに用いた時計のデザインです。小屋の正面が文字盤、2本の鶏の足が台を踏まえています。ムソルグスキーはその絵から箒にのって飛んで行くバーバ・ヤガーに空想をめぐらしています。15.キエフの大きな門：ハルトマンの絵はキエフ市の大門の設計図です。それはキエフ市が募集した門の再建のためのコンテストに応募したものでしたが、建設は実現しませんでした。荘厳に始まるこの曲は、その後管楽器の総力をあげての絢爛たるクライマックスを迎え、寺院の鐘の音を模した打楽器が鳴り、トランペットがプロムナード主題を生き生きと再現させ、華やかに終わります。(小野光子)

通勤・通学服もおしゃれ着もすべて1日OK!!

ドライクリーニングのクイックサービス

午前中にお出し下されば夕方迄に仕上ります

ファッション クリーニング
スピード・クイック

●AM9:00~PM7:00 (日曜定休) 鎌倉由比ヶ浜店(22)1501 茅ヶ崎十間坂店(85)9209
 逗子本店(71)3293 鎌倉大町店(25)3722 茅ヶ崎共恵店(85)7310
 逗子駅前店(73)8114 鎌倉深沢店(32)2751 茅ヶ崎矢畑店(86)6607
 逗子ハイランド店(72)1131 藤沢店(22)5595 茅ヶ崎茶屋町店(87)2168

団員出演者名簿

常任指揮者 古谷 誠一

団長 日比谷平一郎

運営委員長 小原 克馬

インスペクター 今城 信彦・芳賀 節子

コンサート・マスター 五味 俊哉

1st Violin	有田 静 井上 康男 遠藤 彩子 小沢 礼子 栢原 穂貴 河原 寛 河原勢津子 喜多埜昇次 桐本 圭三 ○五味 俊哉 白水 千晶 中橋美木子 中村 順子 西村 靖之助 西山 幸子 馬場 潔子 松野美智子 目黒ゆりえ	Viola	○高橋 けい子 高橋 真紀 富岡 陽子 永井 八郎 芳賀 節子 林 由佳子 石井 尚 石河 由美 内海 俊郎 小原 克馬 ○清水 正俊 十枝はるか 日比谷平一郎 中村 恵 三門サカエ	Flute	大内 達郎 北川 洋 鈴木みちる ○中村 安孝 矢野 健 渡辺 均 菊竹 秀夫 曾根 美樹 高橋 弘子 ○吉田 龍夫 ○内山 匡 古賀 久貴 小林 晃子 佐藤 雅子 中橋 英純	Trumpet	藤尾 正明 藤岡 浩之 山崎 和之 山田 克彦 山田 尚慶 ○内田 淳 清水 里美 津金 勝技 福地 稔栄 有賀 功 桜井 貴一	Trombone & Tuba	○日高 隆 深田 雅子 府川 創作 藤本 功 ■煤孫 さえ子 ■明村 直美	Timpani & Percussion	○今城 信彦 太田 純 蓑田 俊之 保田 稔美 横井 桃子 ★野畑 潤子
2nd Violin	池田 真美 石井 夢都美 石橋 智子 宇多 綾子 遠藤 勝智 大島 武之 小原 治子 川西 清美 黒田理恵子 ○五味 晶子 菅井 直介 鈴木 綾子 曾根 民子	Cello	○水 上 清 宮下 重美 ○飯田 達男 上田 和男 内田 朝子 大庭 伸仁 奥田 雪穂 鈴木 達広 田中 幸一 中井 良樹 永野 武 永野 泰子 山田 由紀 和田有紀子 ○梅沢 定彦 江口 利哉	Oboe	○内田千枝子 金子 光延 鈴木 美緒 望月 俊哉 ○射場 俊郎 ■入江 正 古賀 美麻 志馬 康紀 松木 祐子 三原 一真 ★金子 雅弘	Clarinet	白井 賢司 久野 裕美 ○佐藤 仁樹 千田 裕美 芳我 朋子	Bassoon	○内田 千枝子 金子 光延 鈴木 美緒 望月 俊哉 ○射場 俊郎 ■入江 正 古賀 美麻 志馬 康紀 松木 祐子 三原 一真 ★金子 雅弘	Saxophone Horn	白井 賢司 久野 裕美 ○佐藤 仁樹 千田 裕美 芳我 朋子

■団友

★賛助出演

○パトリリーダー

イベント
雑貨店

横サイガード

横浜市中区不老町1-6-4
(文化体育館正面)

《祭事用品専門処》

- ぬいぐるみリース ●アドバルーン
- 名入風船 ●のぼり ●提灯 ●はんでん
- 三角くじ ●記章 ●えんにち用品

われたら
パンダ!



☎045-681-1121(代表)

FAX 662-7779

フランス料理



小町園

横須賀線下馬ガード脇
TEL. (22) 2 3 7 0

JURI et MODE

鎌倉市御成町11-2
(ヤのヤビルB1)
TEL.(0467)22-4105
茅ヶ崎市中海岸1-1-58
(大船ビル1F)
TEL.(0467)87-1145



鎌倉壺番屋

鎌倉小町通りにて候 ☎0467-25-6638
AM 9 ~ PM 7

カフェ & レストラン



Saloon The Lime

SINCE 1980 KAMAKURA

鎌倉駅西口ヤノヤビル2F

TEL. 25-1421

信頼と確かな技術の店
メガネの専門店

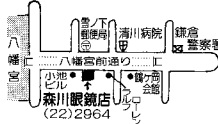
八幡宮前通り

森川眼鏡店

メガネの事ならなんでも相談
お気軽に。

- 遠中近多焦点レンズ
- 中近多焦点レンズ
- 近近用レンズ

あなたに合ったメガネ
を御調整致します。



珈琲・洋菓子

177

小町通り (22) 2689
(22) 8963

健保・労災取扱

大船接骨院

佐藤元一

大船駅東口ルミネ前

サトウビル

☎0467(45)6700(代)

輸入楽譜専門店

速い...安い...親切...

全国すぐ郵送します。



KAMAKURA
MUSIC

カマクラムジカ

TEL.0467-24-8766

FAX.0467-22-9755

〒248 鎌倉市浄明寺5-11-29

定休日=土・日・祝祭日(ただし第2土曜は4時まで営業)

クラリネット

レッスンしてみませんか?
(フリータイム制)



横浜市戸塚区戸塚町3755-1-1-307
川下方 TEL 045-865-4885
片山クラリネット教室

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

芋川耳鼻咽喉科クリニック

鎌倉・小町壺番館ビル3階

電話 (24)7273

西洋菓子

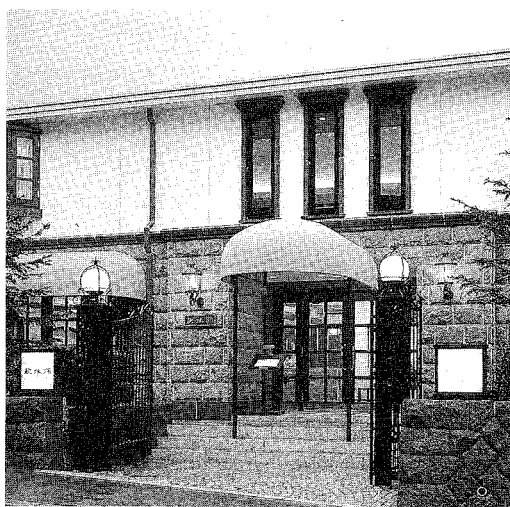
心をこめた手づくり菓子，歐林洞西洋菓子コーナー。
日々のお菓子，贈答菓子もご用意いたしております。

デザート茶房

デザート菓子と紅茶，香り高いコーヒーでやさしい
ひと時をお過ごしいただくティー・サロン。
季節の料理菓子（デリカ）もご用意いたしました。

歐林洞サロン

趣味の会，記念会，おさらい会，ご結婚披露パーティー，ご法事
等のお集まりにご利用いただいております。
欧林洞主催の定期サロン音楽会，小さな鎌倉音楽祭の催し会場に
もなっております。



鎌倉 歐林洞

営業時間 10:00am ~ 7:00pm (月曜日・定休)
(駐車場10台可)

神奈川県鎌倉市雪ノ下2-12-18
TEL 0467-23-8838

県立近代美術館別館右前